

公共事業再評価調書(4回目再評価)

主管課： 都市公園課

1 事業概要 (整備目的)	事業名： 首里城公園整備事業		前再評価年度： 平成29年度	
	事業種別： 都市公園事業	事業主体： 沖縄県		事業期間： S62～R8
	事業箇所： 那覇市	根拠法令： 都市計画法、都市公園法		
	総事業費(百万円) 25,190	(24,274)	費用内訳： 補助1/2	事業量： 13.8ha
1-2 前再評価以降の計画変更	事業費の変更。			
2 再評価 該当項目	<input type="checkbox"/> ① 事業着手から10年を経過 <input type="checkbox"/> ② 事業着手から5年以内の工事未着手 <input checked="" type="checkbox"/> ③ 再評価後一定期間(5年)を経過 <input type="checkbox"/> ④ 事業の中止			
3 再評価に至った主な要因 (具体的理由)	<input type="checkbox"/> ① 用地取得等の困難 <input type="checkbox"/> ② 調査・設計の困難 <input type="checkbox"/> ③ 事業の拡大 <input type="checkbox"/> ④ 予算の確保 <input type="checkbox"/> ⑤ 手続き・法令の問題 <input type="checkbox"/> ⑥ 他事業との関係 <input type="checkbox"/> ⑦ 整備効果の問題 <input checked="" type="checkbox"/> ⑧ 当初計画が長期間 <input type="checkbox"/> ⑨ その他() ・前回再評価において、令和8年度までの長期計画としている。			
4 事業の進捗状況 (R4. 3月時点)	項目	事業費(百万円)	整備率(ha)	用地取得(ha)
	計画	25,190	13.8	13.8
	実施済	16,551	12.5	13.7
	率	66%	91%	99%
4-2 前再評価以降の主な進捗	・金城町入口から守礼門までを繋ぐ、真珠道の園路整備を行った。 ・首里杜館駐車場の改修を行った。			
5 事業効果の評価指標 (基準年R4) (検討年50年) (単位:百万円)	① 直接便益(旅行費用価値) (県内:386,088、県外:135,473)	521,561	① 建設費	25,190
	② 間接便益 (環境:22,528、防災:22,716)	45,244	用地費	5,452
	総便益	566,805	施設費	19,738
	基準年換算(B)	681,820	② 維持管理費	13,033
	費用便益比 (B/C) = 681,820 / 70,531 = 9.7		総費用	38,223
			基準年換算(C)	70,531
6 事業を巡る状況の変化 (前再評価以降)	① 社会・経済： 令和元年に正殿が火災により焼失した。国にて令和8年度までの復元を計画している。 ② 地元・自治体： なし。 ③ 利害関係者： なし。			
7 事業の必要性や効率性	① 事業の必要性・緊急性・有効性など： 琉球王国世継の屋敷として建てられた中城御殿は、戦禍で失われた琉球の重要史跡であり、古写真や発掘調査を活用して、文化財指定も見据えた復元計画を立てている。 本事業で整備する範囲は、文化体験交流施設として外観復元を行い、文化財の収蔵展示や歴史的風景の創出のほか、歴史学習及び文化交流の場としての活用等により、首里城公園の更なる魅力向上に繋がる。 ② 事業の効率性：(代替案等の可能性) 国にて、焼失した正殿を令和8年度までの復元を目指している他、復元に至る過程を公開する「魅せる復興」についても国と県で取り組んでおり、本事業も併せて推進し、一体的な公園整備を図ることが効率的である。 ③ 事業効果の発現状況： 真珠道の整備により、歩行者の安全性の確保や、歴史的景観の創出に繋がった他、首里杜館の改修により、来園者の利便性・安全性が向上している。			
8 今後の対応方針・見通し	① 事業計画等： 中城御殿跡地やその他施設の整備を進め、令和8年度には整備を完了し、全面供用を目指す。 ② 対住民関係： なし。 ③ 執行体制等： 首里城復興課の新設によって体制が強化されており、現在の組織体制で執行は可能である。			
9 対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業継続(現計画) <input type="checkbox"/> ② 事業継続(見直し) <input type="checkbox"/> ③ 事業の中止			
10 その他	●中城御殿へのアクセスは一度園外にできるが、景観性について配慮して欲しい。 ●正殿以外は来訪者が少ないのでパンフ等でのPR活動も取り組んで欲しい。			

* 1事業概要の上段()は前再評価時点の計画